

多久市市政功労者表彰式

11/ 3 [Tue]

市政の発展に尽力された個人や団体を称え、市政功労者表彰式を市役所で行いました。受賞者は次のとおりです（敬称略）。

江口光幸（北多久町）…嘱託員として地方自治の発展に尽力。
倉地正昭（北多久町）…嘱託員として地方自治の発展に尽力。
松永正廣（北多久町）…民生委員・児童委員として社会福祉向上に尽力。
柴田信生（南多久町）…交通安全指導員として交通事故防止に尽力。
空閑恒道（東多久町）…交通安全指導員として交通事故防止に尽力。
桃崎和子（南多久町）…初の女性農業委員として農業振興に尽力。
倉富明男（東多久町）…消防団の円滑な運営および団員の育成に尽力。
岸川徹朗（多久町）…消防団の円滑な運営および団員の育成に尽力。
吉本昌久（西多久町）…消防団の円滑な運営および団員の育成に尽力。
藤瀬英樹（東多久町）…消防団の円滑な運営および団員の育成に尽力。



▲市役所で行った表彰式には、受賞者や横尾俊彦市長らが出席しました

国際ロータリー第2740地区（佐賀県・長崎県）…令和元年8月の前線に伴う大雨に際し、多額の災害義援金を寄附。
株式会社佐賀鉄工所（本社：佐賀市）…誘致企業として進出されて以来、地域に密着した企業として本市の発展に寄与。
多久市防災協力連絡協議会…令和元年8月の前線に伴う大雨に際し、100か所の応急復旧工事を迅速に施工。

株式会社ソクトと進出協定を締結

11/ 5 [Thu]

土木建設機械のレンタルや販売、メンテナンスなどを手掛ける株式会社ソクト（本社：佐賀市）と多久市が進出協定を結び、締結式を市役所で行いました。

ソクトが多久北部工業団地内の民有地を購入し、本社工場として整備センターを新設。現在営業所で行っている機械メンテナンスなどの業務をセンターへ集約します。

進出に際し、橋爪正一代表取締役は「建設機械メーカーの整備拠点も近く、交通の便も良い素晴らしい立地。この地でさらなる品質向上を目指しつつ、地域の催しへも積極的に参加し、地元企業として発展していきたい」と抱負を話されました。

センターは令和3年10月に操業開始予定です。



▲市役所で進出協定を締結した橋爪代表取締役（右）と横尾俊彦市長（左）

秋の叙勲 今泉つね子さんに瑞宝単光章

11/ 6 [Fri]



▲山口知事から勲記を受け取る今泉さん



▲歴史ある城内で和やかに山口祥義知事と記念撮影

昭和56年から令和元年までの永きにわたり、70の統計調査に携わってこられた今泉つね子さん（多久町）が瑞宝単光章を受章され、その伝達式が佐賀城本丸歴史館（佐賀市）で行われました。

瑞宝単光章は、複雑度や困難度などが高い公共的な職務を果たし、功績を上げた人に与えられるもの。今泉さんは謙虚な姿勢を心掛けながら工業統計調査、労働力調査といった多様な統計調査に従事するかたわら、地域住民との交流も深められました。

近年は後継の育成にも尽力する今泉さん。「いただいた勲章の重みには戸惑いましたが、大変ありがたいこと。重要な仕事なので、しっかりと次の世代へとつないでいきたい」と笑顔で話されました。